

大阪公立大学 SOGI (Sexual Orientation and Gender Identity) の多様性と学生生活に関わるガイドライン

2022年4月1日策定

1. 基本理念

大阪公立大学は、人権を重んじる大学として、性的指向 (Sexual Orientation) や性自認 (Gender Identity) を理由とする差別や偏見のない大学を目指します。また、本学構成員の一人ひとりが相互に人格と多様性を尊重し合い、快適に、安心して過ごせる教育・研究環境を整えます。

2. 基本方針

大阪公立大学は、本ガイドラインの基本理念に従い、その実現の指針となる7つの基本方針を定めます。

- (1) 学生の個別の意思・選択を常に尊重すること。
- (2) 学生本人を交えて十分に話し合い、実現のあり方を考えること。
- (3) 学内外の関係者が連携・協力して実現に向けて取り組むこと。
- (4) 学生生活全般に関して合理的配慮を図ること。
- (5) 個人情報の保護を徹底すること。
- (6) SOGI (性的指向・性自認) の多様性に関する理解促進に係る啓発を行なうこと。
- (7) 本学の取り組みに関する情報を学内外に向けて公開・発信すること。

3. 対象及び範囲

本ガイドラインの対象となるのは、SOGI (性的指向・性自認) に関連して、学生生活に困難を抱える本学のすべての学生とします。また、取り組みの範囲は、入試時の配慮に関する事項、入学から卒業までの学生生活全般に関する事項、及び進学・就職等に関する事項とします。

4. 組織体制

本ガイドラインの基本理念を実現するため全学的な拠点をアクセシビリティセンターに設置し、必要に応じて学内外の関係者が連携して取り組みを行います。また、アクセシビリティ支援委員会において、本ガイドラインの基本理念の実現に向け、具体的な方策・課題の検討、及び審議を行ない、全学的な取り組みを推進します。